

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [経営全般](#) | [損益計算書](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)

損益計算書

左側(借方)		損益計算書		右側(貸方)	
費用				収益	
仕入	1,000	売上高	1,800		
給料	600	受取手数料	300		
旅費交通費	200	受取家賃	100		
通信費	150				
支払利息	50				
当期純利益	200				
合計	2,200	合計	2,200		

収益の合計	2,200	−	費用の合計	2,000	=	当期純利益	200
-------	-------	---	-------	-------	---	-------	-----

損益計算書の貸方は「収益」で構成されます。

会社に流入した収入を示します。

しかし、これが会社のもうけを示すわけではありません。

収入を得るためには費用がかかります。

このため借方にある「費用」を差し引いた差額が、会社のもうけである「利益」となります。

実際の損益計算書では営業活動の各段階に応じて「収益」と「費用」を区分して表示することでよりわかりやすくしてあります。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> [一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.